

気候変動訴訟の現状 世界と日本について

2022年9月4日（日）
法廷ドラマ公開イベント

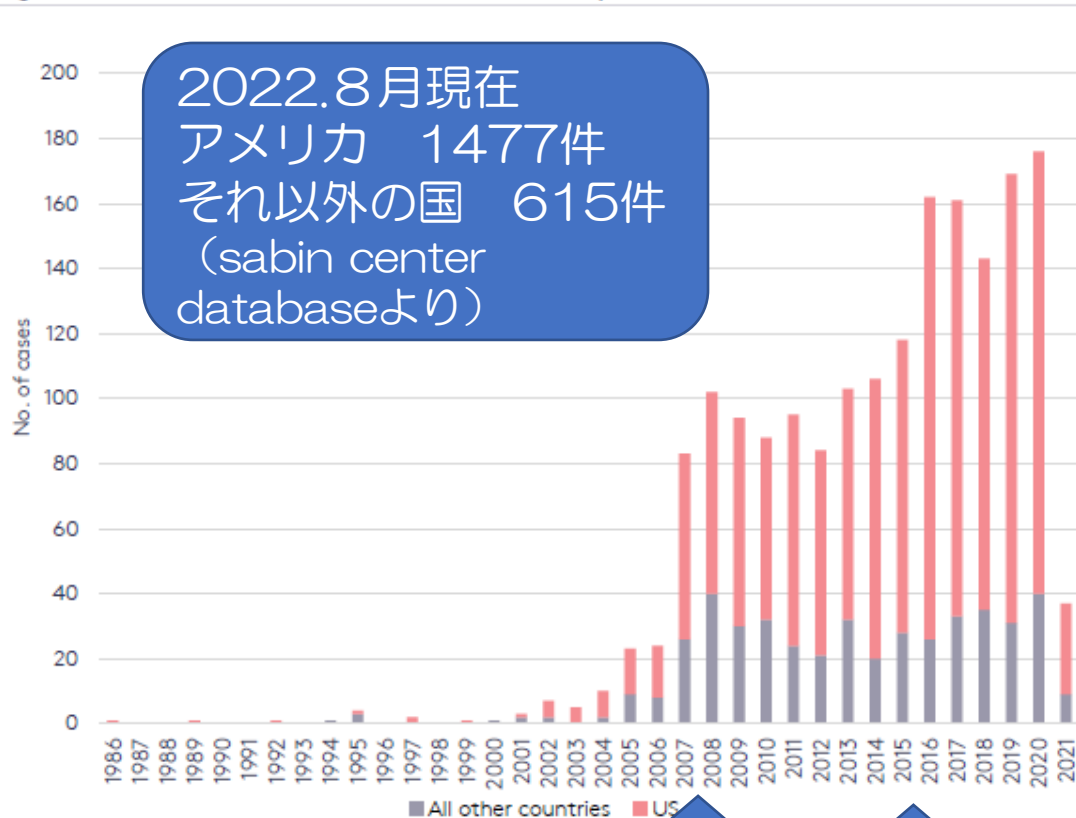
神戸の石炭火力活電を考える会 メンバー
総合地球環境学研究所 京都気候変動適応センター 研究員
一原 雅子
ichiharamasako@chikyu.ac.jp

1. 気候変動訴訟とは①

◆気候変動訴訟とは：

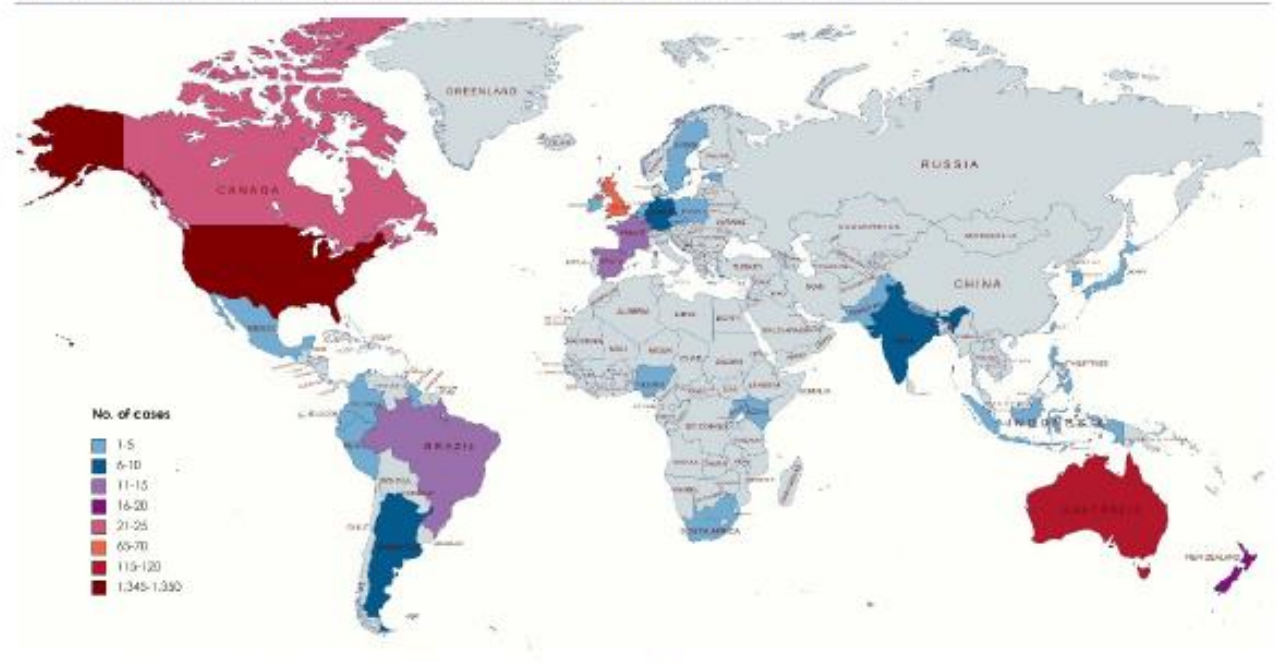
気候変動に対する緩和、適応及び気候科学に関する法又は事実を主要な争点とする訴訟 (UNEP, 2021) *多様な定義あり

Figure 1.1. Total cases over time, US and non-US, to 31 May 2021



Note: These data are from the databases and may be incomplete, as discussed in the Introduction.
Source: Authors based on CCLW and Sabin Center data

Figure 1.2. Number of cases around the world, per jurisdiction, to May 2021



Notes: Cumulative figures to May 2021. Map created with mapchart.net.
Source: Authors based on CCLW and Sabin Center data

(Setzer & Higham, 2022)

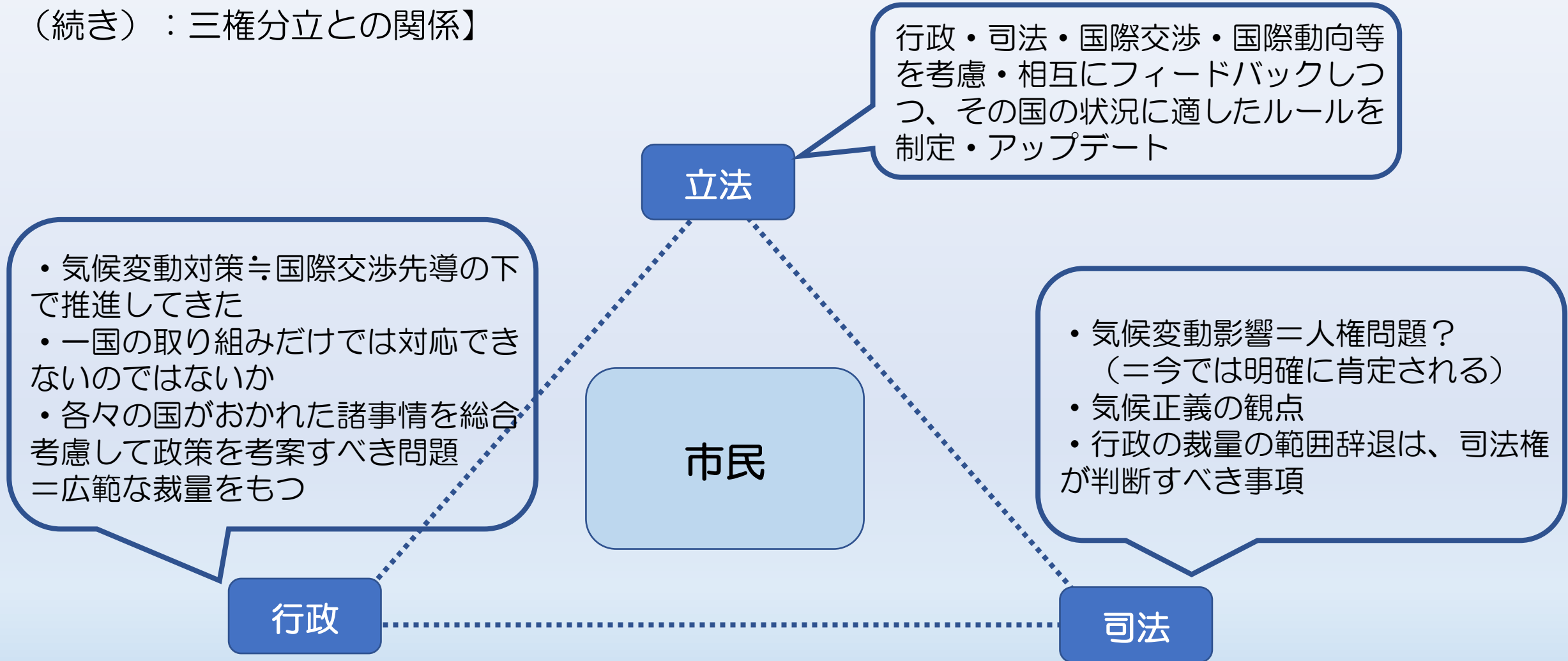
1. 気候変動訴訟とは②

【気候変動訴訟で従来たびたび問題とされてきた争点】

争点	説明	一般的な裁判との違い
原告適格	裁判の原告として、裁判所で事件を争うことができる資格とくに行政訴訟（主に国の行為の当否を争う訴訟）において問題となる 原則として、「当該処分又は裁決の取消しを求めにつき法律上の利益を有する者」（行政事件訴訟法9条1項）に認められる	処分等の直接の対象者でない場合でも、根拠法規の解釈から個別的利益が保護されていると判断される場合は、原告適格はある（都市計画等） 気候変動による影響は同じように考えられるのか？
因果関係	原告が回復ないし保護を求める、権利または利益の侵害が、被告の行為によって生じているといえるのか 被告の行為がなければ生じなかったといえるのか	都市計画に沿った事業実施がなければ、住民に被害は生じない 石炭火力発電所が止まったら気候変動は止まるのか？
被告の義務範囲	被告が原告に生じている（又は今後生じ得る）侵害状態との関係で追う義務の内容及び範囲 （＊主に損害賠償請求訴訟の場合）	変更すべき都市計画の範囲や内容は、比較的明瞭 発電所の操業調整で足りるのか ヴァリューチェーン全体が対象か

1. 気候変動訴訟とは③

【気候変動訴訟で従来たびたび問題とされてきた争点
(続き) : 三権分立との関係】



2. 世界の気候変動訴訟①

世界の事例1 : Urgenda Foundation v. State of the Netherlands 事件
(提訴 : 2013年・最高裁判決 : 2019年12月)

事件の概要 :

原告が886名のオランダ国民の利益を代表し、国が従来掲げていた温室効果ガス削減目標(2020年までに対1990年比で30%)を20%まで引き下げたことを受け、目標値の引き上げ(40%、または少なくとも25%)を行うよう命じる判決を裁判所に求めた事件

裁判所の判断 :

3審通じて原告の主張を下限の請求の範囲で認容し、一国の最高裁判所として世界で初めて、政府に対して適切な気候変動対策を講じるよう命じた



2. 世界の気候変動訴訟②

世界の事例2：Juliana v. the United States（提訴：2015年、係属中）
（提訴：2015年・係属中）



事件の概要：

8-19歳の原告21名が、気候科学者や環境保護団体の支援の下で、連邦政府を被告とし、不適切な気候変動対策が原告らの権利を侵害していることの確認的判決と被告への温室効果ガス排出削減計画見直しを命じる判決を求めて提訴。2020年1月に裁判所が司法判断適合性を認めず請求却下するも、原告らは再度の審理を求めている

裁判所の判断：

2016年、経過中におけるオレゴン州地裁決定で、一度、この問題は政治問題ではなく裁判所で審理可能であることや、原告らに適格があることを認めた決定が出されている

2. 世界の気候変動訴訟③

世界の事例2: Mileudensie et al. v. Royal Dutch Shell plc.
(提訴: 2021年・ハーグ地裁判決: 2021年、控訴審係属中)

Protest at Shell petrol station with banner: See you in court, Shell!



事件の概要:

オランダを拠点とする6つの環境保護団体とアフリカを拠点とする1つの環境保護団体、及び17,379名の市民が、いわゆる石油メジャーであるRoyal Dutch Shellを被告として、Shellグループ全体から排出される温室効果ガス削減量について、2030年までに2019年比で45%、少なくとも25%の削減を命じる判決等を求めて提訴

裁判所の判断:

原告の請求を上限で認容し、Shellグループ全体からの温室効果ガス排出について2030年までに2019年比で45%の削減について、被告の事業活動範囲に応じて義務の程度に差を設けつつも、全体について義務を肯定
(→被告控訴)

3. 日本の気候変動訴訟①

日本の事例：4件の石炭火力発電所操業・増設差止訴訟がある（一部終結）

COLUMBIA LAW SCHOOL

CLIMATE LAW BLOG

SABIN CENTER FOR CLIMATE CHANGE LAW

GUEST POST: CLIMATE LITIGATION IN JAPAN: CITIZENS' ATTEMPTS FOR THE COAL PHASE-OUT

Posted on June 1st, 2022 by mariatigre

Add a comment

By Yumeno Grace Nishikawa, LLM*



Supreme Court.

Through May 2022, all existing climate litigation cases in Japan concern the construction or operation of coal-fired power plants and refer to citizens' attempts to stop the use of coal. This blog post provides an overview and analysis of climate litigation in Japan as a tool to induce a change in the government's policy toward coal-fired power plants.

The Supreme Court of Japan may soon weigh in on a growing field of climate litigation in Japan against coal-fired power plants. On May 6, 2022, the Citizens' Committee on the Kobe Coal-Fired Power Plant filed an appeal to Japan's Supreme Court in *Citizens' Committee on the Kobe Coal-Fired Power Plant v. Japan*, their case challenging the legality of a governmental approval that allows for the construction and operation of new coal-fired power plants. This will be the first climate change case heard before the

LexisNexis
Environmental Law and
Climate Change
Community 2011 Top
50 Blogs

DISCLAIMER

This blog provides a forum for legal and policy analysis on a variety of climate-related issues. The opinions expressed here are solely those of the individual authors, and do not necessarily represent the views of the Center for Climate Change Law.

CLIMATE LAW LINKS

- Columbia Law School
- Follow us on Facebook
- Follow us on Twitter
- Sabin Center for Climate Change Law

SUBSCRIBE

Your email:

Enter email address...

Subscribe Unsubscribe

FEATURED POSTS

- Guest Post: Climate Litigation in Japan: Citizens' Attempts for the Coal Phase-Out

SEARCH POSTS

CATEGORIES

- Adaptation
 - Managed Retreat
- Announcements
- Awards
- Buildings
- Carbon Capture and Storage
- CDBG
- CEQR
- Cities Climate Law Initiative
- Clean Air Act
 - Clean Power Plan
 - Vehicle standards
- Clean Water Act
- Climate Disclosures
- Climate Engineering
- Climate Finance

世界の注目が
高まっている??

3. 日本の気候変動訴訟②

日本の事例1：神戸製鋼石炭火力発電所増設等差止訴訟（行政）
（提訴：2018年11月・一審判決：2021年・控訴審判決：2022年）

今回の動画では
この訴訟が扱われています



事案の概要：


神戸製鋼が既に稼働させている石炭火力発電所2基付近に、新たに建設が計画された2基の新設発電所に係る環境影響評価書に対して、国（経済産業省大臣）が発出した確定通知が違法であるとして、近隣・関係住民12名が国を相手取り、確定通知の取消しを求めて提訴

裁判所の判断：

一審・控訴審共に請求を認めず
原告適格、因果関係、司法の問題、いずれも否定
（現在、原告上告中）

3. 日本の気候変動訴訟③

【日本の他の事例】



●**神戸製鋼石炭火力発電所増設等差止訴訟（民事）**（提訴：2018年9月・一審係属中）
神戸製鋼・コベルコパワー神戸第二・関西電力を相手取り、石炭火力発電所の建設・稼働等の差し止めを求め、地元住民等40名（当初）が提訴

●**仙台パワーステーション操業差止訴訟（民事）**（提訴：2017年9月・一審判決：2020年10月・控訴審判決：2021年4月・確定）
石炭火力発電所を相手取り、操業差止を求めて地元住民等124名が提訴
温暖化については実質的には審理されず

●**横須賀石炭火力発電所増設差止訴訟（行政）**（提訴：2019年月・一審係属中）
JERAを相手取り、石炭火力発電所の建設等の差し止めを求め、漁業関係者含む地元住民等45名（当初）が提訴

4. 小括・気候変動訴訟に見る日本の特徴

- 訴訟を提起することも維持することも、原告側への負担が大きい
 - ・環境NGOが市民の権利を代表して訴訟を起こせる仕組みがない（民事）
原告適格が認められていない（行政）
 - ・原告（多くは、気候変動影響に晒される市民）と被告（多くは、国や企業）との多様な面での力関係の大きな差（経済力、脆弱性等）
 - ・一般の方々にとって裁判が縁遠い・若者や働き世代がなかなか携われない（例：期日が平日開催）
 - ・弁護士へのサポート体制が貧弱、絶対数の少なさ＋地域的偏り
 - ・裁判に時間がかかる
- 司法が行政裁量を広く捉える傾向
 - ・気候変動＝行政裁量内にある事項との姿勢
 - ・人権問題であるという認識に至らず
- 日本の世論は・・・
紹介した世界の気候変動訴訟の提訴地に比べると、世論に差があるとも
世論から変えていくことで、気候危機の切迫性を最高裁に伝える必要がある

5. 主要参考文献・ウェブサイト等

【参考文献】

- United Nations Environmental Programme, 2020. Global Climate Litigation Report: 2020 Status Review. Nairobi: UNEP Publications.
- Setzer, Joana and Higham Catherine. 2021/ 2022. Global trends in climate change litigation: 2021/ 2022 snapshot. London: the Grantham Research Institute.
- 島村健＝杉田峻介＝池田直樹＝浅岡美恵＝和田重太、2021年「日本における気候訴訟の法的論点—神戸石炭火力訴訟を例として—」神戸法学雑誌71巻2号1-88頁
- 島村健、2022年「SDGsと気候訴訟」ジュリスト15661号、49-55頁
- IPCC, 2022. *Sixth Assessment Report* (<https://www.ipcc.ch/>)

【ウェブサイト】

- sabin center database (<http://climatecasechart.com/>)
- 仙台パワーステーション操業差止訴訟 <https://stopsendaips.jp/>
- 神戸石炭訴訟 <https://kobeclimatecase.jp/>
- 横須賀石炭訴訟 <https://yokosukaclimatecase.jp/>